

北播支部ニュース

2011.7月発行

132号

兵庫県保険医協会 北播支部
〒650-0024
神戸市中央区海岸通1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5階
電話 078-393-1817

日ごろの疑問が解消されスッキリ

第27回支部総会・記念講演を開催

北播支部は6月25日、加東市・滝寺荘で第27回支部総会・記念講演を開催した。記念講演では支払基金兵庫支部の南鉄雄係長が「支払基金における審査の現状と問題点」のテーマで講演。医師・歯科医師、スタッフなど21人が参

加した。また、支部総会では2010年度の活動報告と2011年度活動方針を決めるとともに、協会評議員、支部役員を改選。新支部長には桂正剛先生(加東市)が就任した。参加者の感想文を紹介する。

。まあ味方というよりどちらかというところという認識を持っていました。ということでも「どのようにして審査が行われているか?」が聞けそうと考えて、参加した次第です。

方箋の突合審査や、縦覧審査による査定の充実目標を設定されている事を知りました。これからはますます厳しくレポートをチェックされる事になりそうです。

懇親会では南氏を囲んで、ざつぱらんな雰囲気でも、いろいろの質問に答えて頂きました。日頃の疑問点が解消されて、大変すっきりとしました。もっと開業医と基金の職員とが一緒に良い医療制度を作るために協力できそうな気がしました。

毎年梅雨の最中に、この会が行われています。もっと多くの先生方に参加して頂きたいと思います。この時期、滝寺荘の鮎の塩焼きは名物ですが、今年もおいしかったです。私としては開始時間をもう少し遅くした方が良いと思います。



記念講演では基金での審査の実際について学んだ

開業して大分経つのですが、毎月レポートをやりとりする相手なのに、社保支払基金については案外良く知りません。訪れた事もなく、電話の応対をするだけの対象です。返戻されたレセプトに、自分たちのミスなのに「面倒くさいなー」とため息混じりに少し恨めしい気がし

て、。まあ味方というよりどちらかというところという認識を持っていました。ということでも「どのようにして審査が行われているか?」が聞けそうと考えて、参加した次第です。

内容はまさに現場を知り尽くしている南氏を講師にお迎えして、電子化されたレセプトデータをどのように抽出して、コンピュータチェックが行われているかを説明して頂きました。当院のレセコンではとても太刀打ちできず、もありません。単純ミス、記載漏れも基金側としては、あくまで中立的な立場で対応してもらっているという印象を受けました。しかし昨今の事業仕分けや社保庁改革の影響で、査定件数の増加を指示されている事や、レセプトと処

新支部長挨拶

北播支部支部長 桂 正剛

はじめまして、この度北播支部長を務めさせていただくことになりました桂です。

私が支部活動にかかわることになったきっかけは、医師会行事と間違えて世話人会の会場に飛び込んだことでした。その場のザックザックな空気が気に入ってそのまま世話人をさせていただくことになり、今日に至りました。

現在、医療界は厳しい状況

にあり、さらに変化が激しい状況にあります。未熟ではありますが、皆様の協力のもと、これに対応できる情報を微力ながら発信していきたいと考えています。



北播支部役員 (2011.06 ~ 2013.06)

- 支部長 桂 正剛(加東市)
- 副支部長 坪田 徹(小野市) 横田 裕一(小野市・歯科)
- 世話人
 - (三木市) 神澤 正三 早川 正徳 村上 直樹 中村 正樹
 - (小野市) 西山 敬吾 柏木 有二
 - (加東市) 赤羽目 勉 曾野 瑞弘 田淵 光
 - (加西市) 大杉 幸男 鍵岡 朗
 - (西脇市) 柳井 映二 林 武志

世話人会 だよ

2011年7月20日(水)
於 小野市・加東市医師会館

【情勢について】

震災後の復興にかかわる社会の動きや原発事故による被害、また政府が進める税と社会保障の一体改革などの動きについて意見交換した。

【日常診療について】

地域の病院合併ともかかわって、最近の動向などについて意見交換した。

【今後の支部企画について】

恒例の市民公開講座を睡眠時無呼吸症候群をテーマに開催する。また、接遇研修会を10月に開催することを決めた。

7月2日、3日、今年は大阪で開催された保団連夏季セミナーに出席した。
2日の土曜日は神戸での別の研究会出席を早々に終え、新大阪近くのチサンホテルでのセミナーに出席したのは19時20分過ぎ。もうすでに湯浅誠氏の記念講演会場は静かな熱気に包まれていた。
テレビでの派遣村の村長のイメージとは少々違い、誠実で、気さくな1969年うまれの黒のTシャツ姿の青年。世の中の体制を強く批判するのではなく、生涯未婚率の増加、生活保護の実態、13年連



全国から404人が参加した

保団連は7月2日、3日の2日間、大阪・チサンホテル新大阪で第41回夏季セミナーを開催。45協会から404人が参加し、医療・社会保障をめぐる最新の情勢の動きを学習した。
支部世話人の田淵光先生からの参加記を紹介する。

続3万人以上の自殺者など日本の貧困の実態を、自分の経験をもとに立ったまま1時間30分講演し、彼の主張する五重の排除を背景に、反貧困に対する思いを淡々と話された。自分の父、母、障害者の兄の事など、おそらくはあまり話したくないであろうプライベートなことも臆することなく話された。彼の社会運動家としての原点を見たように思った。講演の後、2冊本を購入したが、私だけでなく、購入者の名前入りで彼の人物

加東市 田淵 光

の表れたサインをしていた。いた。
3日の日曜日、9時からの二宮厚美神戸大学教授の講演は、ずばり、社会保障と税の一体改革の流れについてであり、グローバル化を前提にした税制の新自由主義の徹底による消費税の基幹税化に向けた動き、問題は多いが消費税の社会保障目的税化、および消費税増税、主要財源として消費税を推し進めている国の実態について話された。

その後、二宮先生の講演を終え、13時に長女と会うために新大阪駅に向かったところ、12時5分に乗る予定であった新快速が、摂津本山あたりで、人身事故のために遅れますとのアナウンスあり。ああまた飛び込み自殺かと少々悲しくなったが、ホームで待っている人々は動揺することなく淡々としている。これがいまの日本の現実だろう。

審査・指導相談日 (医科)

日時 8月11日(木) 15時～

会場 協会会議室

※医科は事前予約制 ☎078-393-1803 まで

歯科は随時 ☎078-393-1809 まで

※「個別指導通知」が届いたらまず保険医協会に相談ください。

※『月刊保団連』同封の「保険審査相談用紙」をご利用ください。

最近ご開業の先生方へ

「新規指定後個別指導」の通知が来たら
まずは協会にご相談ください!

支部会員のみなさまへ

北播支部世話人会に お気軽にご参加下さい

日時: 8月10日(水) 19:30～

会場: 小野市・加東市医師会館

最新の医療情勢の紹介と意見交換、日常診療の工夫や交流など、ざっくばらんな集まりです。ぜひご参加ください。

参加希望・お問い合わせは
TEL: 078-393-1817 FAX: 078-393-1802
担当事務局 納富(ノトミ)・石本まで

